

# 令和 8 年度当初予算案について

青森新時代の新たな挑戦

# 1 予算計上額

## 一般会計当初予算

7,514 億円

- ・ R 7 当初予算比 +419億円、+5.9%
- ・ 一体編成した令和7年度2月補正予算（国補正）391億円余（対前年度比 +12億円余、+3.3%）

⇒ 既存事業の廃止・見直し（205件、116億円）を行った上で積極的に事業構築  
加えて、人件費、税込連動交付金、施設等整備費等が増となった結果、前年度を上回る規模



## 2 基本的な考え方

- 令和8年度当初予算においては、青森県基本計画や、各分野の個別計画において示してきた目指すべき未来の実現に向けて、県民対話集会「#あおばな」などにおける県民の皆様との対話を通じて寄せられた声をもとに、あらゆる分野の構造転換や各種課題のブレイクスルーに挑戦
- 県民の皆様が変わっていく青森県を想像し、共に行動してもらえるよう
  - ・ G X 青森による産業集積の取組強化
  - ・ 環境変動に対応した農林水産力強化パッケージの推進
  - ・ こども・子育て無償化政策の拡充
  - ・ 高齢者の暮らしやすさの向上と介護人材の確保・定着
  - ・ 「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ」を契機とした、スポーツに親しむ環境づくりと障がい者が安心して暮らす共生社会の実現など、新機軸の施策を展開
- 財政調整用基金の取崩額をゼロとする収支均衡など持続可能な財政運営を継続

### 3 令和8年度歳入予算の概要

(単位：億円、%)

項 目	R 7	R 8	増減	増減率
県税	1,560	1,622	62	4.0
利子割清算金	0	7	7	皆増
地方消費税清算金	715	768	53	7.5
地方譲与税	278	302	24	8.5
地方特例交付金	7	75	68	1,036.1
地方交付税	2,121	2,150	29	1.4
うち普通交付税	2,087	2,114	27	1.3
うち特別交付税	34	36	2	5.9
国庫支出金	1,092	1,109	17	1.6
繰入金	183	289	106	57.1
諸収入	479	476	△ 3	△ 0.8
県債	528	584	56	10.7
その他	132	132	0	0.5
合 計	7,095	7,514	419	5.9
(うち一般財源)	4,738	4,986	248	5.2

○一般財源総額は前年度を上回る額を確保

○県税は軽油引取税の当分の間税率の廃止など税制改正による減の一方で、個人県民税、地方消費税の増により、全体では増

○地方特例交付金は税制改正による減収額の補填措置により増

○地方消費税清算金・地方譲与税・地方交付税は全国総額の伸びなどにより増

○繰入金は国スポ・障スポ開催経費により増

○県債は施設等整備費の増額により増

## 4 令和8年度歳出予算の概要

項目	R 7	R 8	増減	増減率
義務的経費	2,656	2,785	129	4.9
人件費	1,563	1,702	139	8.9
扶助費	203	217	14	6.9
公債費	890	866	△ 24	△ 2.6
投資的経費	1,345	1,409	64	4.7
普通建設事業費	1,295	1,320	25	2.0
災害復旧事業費	50	89	39	76.3
その他	3,094	3,320	226	7.3
物件費	366	384	18	4.9
補助費等	2,060	2,307	247	12.0
積立金	128	95	△ 33	△ 25.6
貸付金	396	388	△ 8	△ 1.9
繰出金	93	93	0	△ 0.6
維持補修費等	51	53	2	3.7
合計	7,095	7,514	419	5.9

○人件費は給与改定の影響や退職手当などにより増

○公債費は償還が進んだことにより減

○普通建設事業費は県有施設（庁舎・研究施設等）の老朽化対策などが増

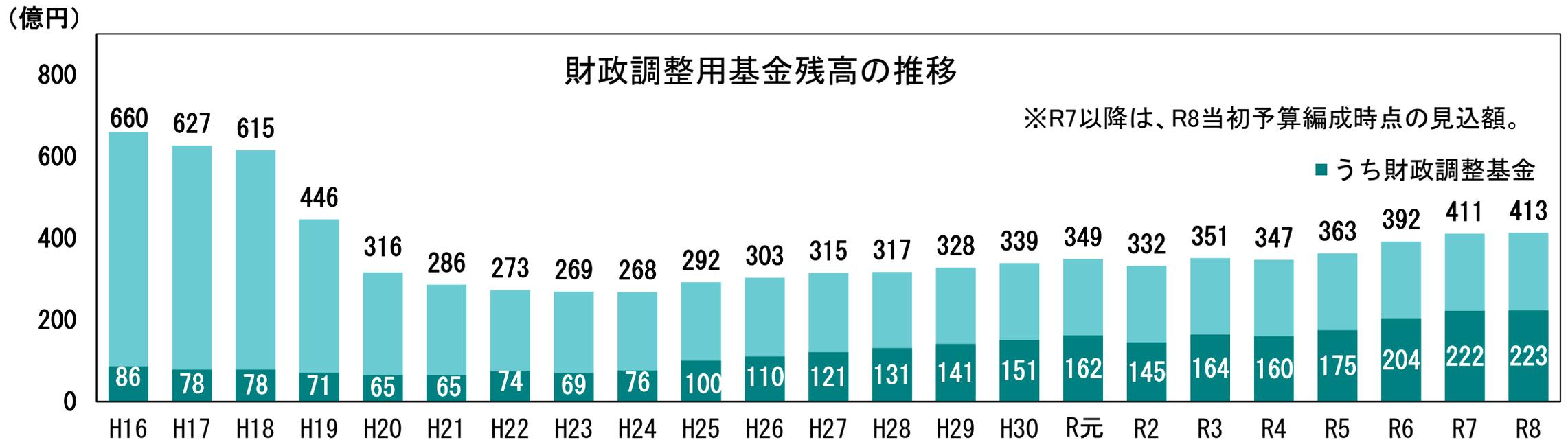
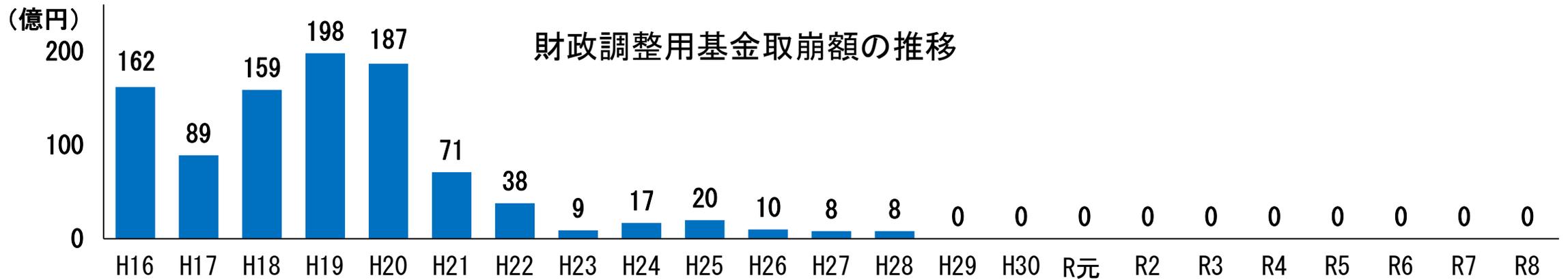
○災害復旧事業費は青森県東方沖地震による被災施設の復旧事業などが増

○補助費等は税込連動交付金、国スポ・障スポ開催経費などが増

○積立金は退職手当基金積立金が減

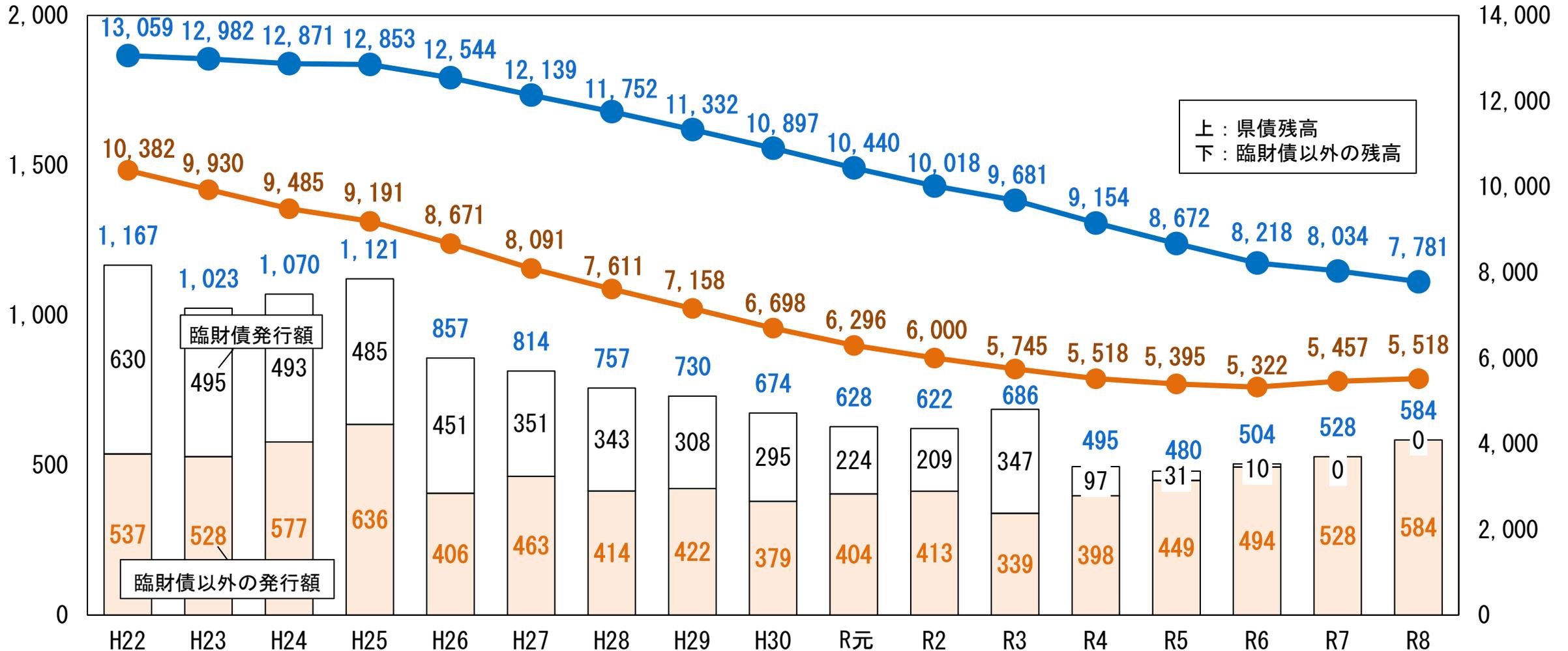
# 5 財政調整用基金の状況

○当初予算における財政調整用基金の取崩額は10年連続でゼロとなり、収支均衡を継続



# 6 県債発行額と県債残高の状況

○県債発行額は増となったが償還の進捗により、**県債残高**はH22をピークに**16年連続で減**となる見込み  
 (億円) 当初予算の県債発行額 (棒・左軸) と年度末県債残高 (折線・右軸) の推移 (億円)



※R7末の県債残高は一体編成する2月補正予算 (国補正分) 後ベースの見込額。



健康



子ども

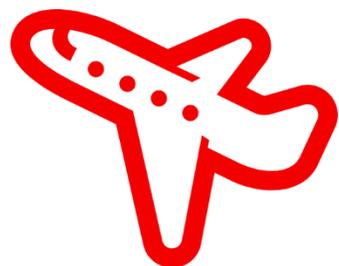


しごと

# 青森新時代の挑戦 と基本計画7本柱



環境



交流



地域社会



社会資本



しごと

## 挑戦1

新たなしごとづくり  
と県民所得の向上



# しごと

133事業 679.6億円

(目玉となる取組)

## 《地域経済の好循環》

- G X 青森しごとづくり推進プロジェクト 9億5,700万円
- 農林水産力の強化 25億5,600万円
- 県産品販売戦略の強化 1億2,400万円

## 《労働生産性の向上》

- 企業の成長加速化と賃上げ環境整備 15億2,400万円

## 《働き手の確保》

- 若者の県内定着・還流 2億6,900万円



## G X 関連産業の集積 / フュージョンエネルギーの拠点形成 県内企業の G X 関連産業への参入拡大

### 1 産業集積の推進 【1億1,400万円】

- ・ エネルギー関連産業や半導体関連産業等へのアプローチ活動の積極展開
- ・ フュージョンエネルギーの拠点形成に向けた実効的なプランの検討

### 2 関連企業の誘致 【5億8,800万円】

- ・ 「青森 G X 特別区域」構想を中心とした誘致活動の強化
- ・ 産業立地促進費補助（G X 枠）の拡充

### 3 県内企業の参入促進 【1億7,900万円】

- ・ 参入に向けた産学官ネットワークの形成
- ・ G X 革新的技術創出への補助の拡充

### 4 エネルギー人材の育成 【7,600万円】





# 農林水産力の強化

25億5,600万円

## 農業産出額の更なる増加（R6年 4,119億円 全国5位）

### 1 「所得を上げる」生産者の経営改善支援 【21億2,100万円】

- ・スマート農業機械導入への補助
- ・青森りんご総合戦略の推進（効率的な生産基盤への強化など）

### 2 「産業を守る」戦略の推進と企業等との連携 【2億4,700万円】

- ・陸奥湾ホタテガイ総合戦略の推進（高水温への対応など）
- ・企業参入の促進と大手外食事業者等の投資促進支援

### 3 「次代を支える」人財の確保・育成 【1億円】

「あおもり農業経営塾」と海外研修による若手リーダー育成

### 4 「食料を安定供給する」環境変化への対応 【8,800万円】

- ・あおもり米の革新的な高温対策技術の確立と高温に強い品種の早期育成
- ・ながいも種苗冷蔵設備の整備、高温に対応したにんにく栽培技術の再構築



## 青森の食ブランドによる県産農林水産物の販売拡大 食品会社との新規取引商品数 R10 135件以上 (R7 0件)

### 1 「青森の食ブランド」の強化 【3,400万円】

- ・メディア・ミックスによる「あおもりブランド」の確立
- ・ミシュランレストランや高級ホテルとのタイアップによる県産食材のPR

【9,000万円】

### 2 食品会社の商流をベースとした新たな販路拡大

- ・食品会社の展示商談会に県産品を集めた青森県ブースを展開
- ・飲食チェーン等の新たなパートナー企業の開拓による販路拡大





## 中核的企業の成長 R11年度100億企業※120社以上(R5時点60社)

### 持続的な賃上げ環境の確立

※ 売上高100億円以上の企業

#### 1 金融機関との連携による中核的企業の成長支援

- ・ 中核的企業の成長戦略策定経費への補助【2,500万円】
- ・ 金融機関との連携による企業へのチーム支援

#### 2 スタートアップの創出・成長加速化【8,900万円】

- ・ 全国規模のネットワークと連携したイベント開催
- ・ 本県をフィールドにしたスタートアップ実証支援
- ・ スタートアップの事業拡大への支援

#### 3 賃上げ環境の整備促進【14億1,000万円】

持続的な賃上げ環境を整備する企業の生産性向上や成長力強化の取組への補助





# 若者の県内定着・還流

2億6,900万円

若者ニーズを踏まえた企業の情報発信力強化と職場環境の向上  
学生や高校生が県内企業への理解を深める機会の増大

## 1 県内企業の採用広報力と職場環境の向上【3,100万円】

- ・若手社員対象のSNSを活用した採用広報のワークショップや動画コンテストの実施
- ・県内企業のオフィス環境改革のモデル的な取組への補助



## 2 県内で活躍する大人や企業を知る機会の創出

【2億3,800万円】

- [大人を知る] 地域の大人の意識変革を促すワークショップやこどもたちとの交流会の開催
- [企業を知る] 大学と企業の連携によるインターンシップマッチング会の開催



**健 康**

## **挑戦2**

**地域医療の確保と  
高齢者や障がい者の  
暮らしやすさの向上**



# 健康

103事業 110.0億円

(目玉となる取組)

- 医師偏在の解消とオンライン診療の推進 5億3,500万円
- 高齢者の暮らしやすさの向上 9億5,000万円
- 障がい者が安心して暮らす共生社会 23億7,400万円

## 医師偏在の解消（医師偏在指標 全国255.6 青森県 184.3 全国ワースト2位） 診療所の承継・開業の促進 / オンライン診療の普及

### 1 医師養成課程を通じた医師育成・確保【1,500万円】

- ・ 地域総合診療センターと連携した総合診療医の育成
- ・ 町村部医療機関への派遣研修医の確保支援

### 2 診療所の承継・開業支援【2億6,900万円】

- ・ 後継者を求める診療所と県内外の医師とのマッチング支援
- ・ 承継・開業する診療所の施設・設備整備等への補助

### 3 オンライン診療の推進【2億5,100万円】

オンライン診療設備の導入経費の全額補助

へき地診療所への遠隔診療支援やオンライン診療設備導入への補助





# 高齢者の暮らしやすさの向上

9億5,000万円

## 令和22年に約1万2千人と見込まれる介護人材不足の解消

### 1 高齢者が安心して暮らせる環境づくり【1,800万円】

高齢者が地域で生きがいを持って生活できる環境づくり  
に向けた地域人材とのマッチング支援

### 2 介護人材の確保・定着【2億800万円】

[相談] 相談支援拠点の整備

[確保] スポットワークの活用への補助  
受入れに係る初期経費への補助

[育成] 初任者研修受講等への補助

[定着] 生活支援等を行う事業者への補助の拡充  
研修受講時における代替職員雇用への補助



### 3 介護現場の業務負担軽減と職場環境改善【7億2,400万円】

介護事業所における介護テクノロジー導入やノーリフティングケアの推進

## 障がいのある人もない人も共に暮らしやすい共生社会の実現

### 1 全国障がい者スポーツ大会を契機とした共生社会の推進 【23億7,300万円】

- 全国障がい者スポーツ大会の開催（10月23日～10月26日）
- 障がいや障がい者への理解促進と共生のための条例制定の推進
- 障がいのある人もない人も共に楽しめるインクルーシブフェスタの開催

### 2 ICTを活用した情報バリアフリー 【100万円】

- 県庁電話窓口への手話対応サービス導入
- 電話リレーサービス等の利用促進
- 映像等を音声伝達するサービスの体験会





# 健康

103事業 110.0億円

## (主な事業)

- ・ 高血圧に無関心なクリニカル・イナーシャの関心を促すアプローチ 1,800万円
- ・ 弘前大学との共創によるWell-being領域での新ビジネス創出 2,200万円
- ・ 医師及び看護師への修学資金の貸付 3億 800万円
- ・ 金融機関との連携による医療機関の広域連携等に向けた調査・分析 5,400万円
- ・ 市町村と連携したがん初回精密検査支援 2,400万円
- ・ 職場健診と市町村大腸がん検診をセットで受診できる体制の構築 400万円



こども

## 挑戦3

# 青森モデルの推進と 学校教育改革



# こども

113事業 392.6億円

(目玉となる取組)

■ 出会いから子育てまでの切れ目ない支援 66億8,300万円

■ 医療的ケア児の在宅生活支援 1億5,800万円

■ 学校教育改革の推進 14億5,400万円



# 出会いから子育てまでの切れ目ない支援

66億8,300万円

## 1 子育て環境 【63億6,900万円】

### [子育て費用]

- ・ 学校給食費無償化等の子育て費用無償化制度の拡充  
R7:42億円:→R8:62億円
- ・ 県立学校の一人一台端末の公費による更新

### [小児診療]

小児科オンライン診療（平日・土日祝日 6時～20時）

### [保育環境]

- ・ キッズ・病児シッターの利用支援
- ・ 「あおもり病児保育センター」のモデル構築

## 2 結婚・妊娠・出産 【3億1,400万円】

- ・ 一般不妊治療費・生殖補助医療費の全額助成
- ・ 不妊検査費の助成（夫婦一組あたり上限5万円）





# 医療的ケア児の在宅生活支援

1億5,800万円

## 受入事業所の充実と特別支援学校における支援体制の構築 (訪問看護 R10 65か所(R6 36)、医療型短期入所 R10 20か所(R6 8))

### 1 受入施設・事業所への支援 【1億4,700万円】

- ・ 病院等におけるレスパイトの受入体制モデルの構築
- ・ 保育所等の受入体制整備への補助
- ・ 医療的ケア児を新たに受け入れる事業所等への備品整備等の支援

### 2 特別支援学校における支援体制整備 【1,100万円】

- ・ 指導医の巡回指導、教員・看護師等への研修
- ・ 通学支援(試行)の対象を通学時に医療的ケアを必要とする全ての児童生徒に拡充



## 1 学校の働き方改革 【10億1,900万円】

- ・ 全公立学校へのスクールサポートスタッフの配置
- ・ 公立小中学校の働き方改革推進のための環境整備への補助
- ・ 県立学校入学者選抜のWEB出願システムの運用開始



## 2 教育DX、学びの環境アップデート 【3億8,000万円】

- ・ 学校DXの推進（教育ダッシュボード運用開始等）
- ・ 遠隔教育の実施（受信校への補習の配信開始）

## 3 新時代を担う人材育成に対応した県立高校の魅力づくり 【5,500万円】

- ・ 青森県立高等学校魅力づくり推進計画前期実施計画の策定
- ・ 産業界のニーズ等を踏まえた県立高校の機能強化に向けた取組準備



# こども

113事業 392.6億円

## (主な事業)

- ・ こども連れでも利用しやすい環境整備  
(道路・河川等休憩施設、歩道段差解消) 1億9,600万円
- ・ こどもの居場所の新規設置や機能拡充への支援 1,600万円
- ・ プレコンセプションケアの普及に向けた人材育成 2,000万円
- ・ 安心・安全で質の高い県立学校の整備 115億1,600万円
- ・ 学びの多様化学校の設置への支援 2,100万円
- ・ 給食に他地域県産食材をプラスする食育活動 1,800万円



**環境**

## **挑戦4**

**自然環境の継承と**

**野生鳥獣被害対策**



# 環境

56事業 77.9億円

(目玉となる取組)

■豊かな自然環境の継承

3億4,600万円

■ツキノワグマ等野生鳥獣被害対策パッケージ

3億1,000万円

## 世界自然遺産白神山地の新たな価値創出 再造林率100%以上の達成

### 1 白神山地の新たな価値創出 【3,600万円】

秋田県、アウトドアブランドとの連携による  
「SEA TO SUMMIT 白神山地」の開催

### 2 再造林総合対策の推進 【3億1,000万円】

- ・ 林業事業者への森林集約化と低コスト再造林への補助
- ・ 木材加工業や建設業等の企業による新しい再造林の推進
- （ 森林情報のオープンデータ化とAIによる情報更新システムの開発  
新規参入企業によるデジタル技術を活用した再造林等への補助 ）
- ・ 青い森林業アカデミーの指導体制と研修機能の強化



## 大型野生獣との棲み分けによる被害の減少 農業者等が自らの園地を守る体制の構築

### 1 ゾーニング管理の推進【700万円】

農山村集落ぐるみの鳥獣対策活動の推進

### 2 個体群管理・捕獲圧強化【1億3,800万円】

- ・カメラトラップ調査、市町村と連携した捕獲等事業の強化
- ・農業者団体の捕獲機材等導入への補助

### 3 狩猟者等の人材確保・育成【1億6,000万円】

ガバメントハンターの配置、青森県版鳥獣プロフェッショナル認定制度の創設

### 4 普及啓発の強化【500万円】

出没情報管理システム「くまログあおもり」による情報発信・注意喚起



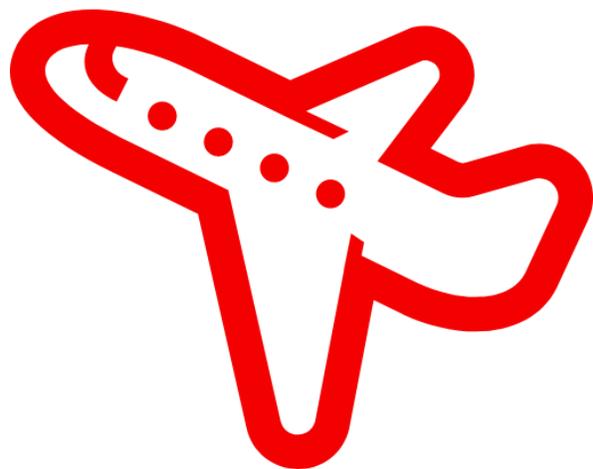


# 環境

56事業 77.9億円

## (主な事業)

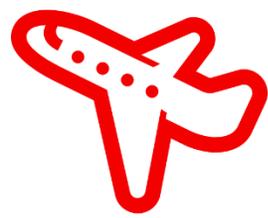
- ・ 自然・地域と再エネとの共生推進 900万円
- ・ 住宅向け太陽光発電設備等の導入支援 1億3,000万円
- ・ 洋上風力等地域エネルギーの利活用による関連産業誘致 4,500万円
- ・ 白神山地ビジターセンターウォークデッキ全面改修 2億5,800万円
- ・ 森林病虫害被害対策 1億9,900万円



**交 流**

## **挑戦5**

**交流・物流の拡大と  
地域公共交通の再構築**



# 交流

69事業 96.3億円

(目玉となる取組)

■強みを生かした観光戦略の推進

3億6,200万円

■地域公共交通の再構築

1億4,300万円



# 強みを生かした観光戦略の推進

3億6,200万円

多様化するニーズに着実に対応できる観光産業の確立

冬季延べ宿泊者数 R10年度157万人泊 (R6 107万人泊)

## 1 観光産業の基盤強化 【8,800万円】

- ・生成AIを活用した観光コンシェルジュの構築
- ・観光戦略の目標達成に資するチャレンジへの支援

## 2 冬季誘客対策の推進 【5,600万円】

- ・宿泊施設の魅力を活かした特別プランの造成
- ・県民対象宿泊キャンペーンのPR

## 3 国際線増便を活用したインバウンド誘客対策 【2億1,800万円】

[ソウル線3→5便] 航空会社との共同プロモーションや旅行商品販売の強化

[台北線 3→7便] SNS・インフルエンサーを活用したPR等の強化

[青森空港] 増便に対応した保安検査等の体制構築への支援

(参考) 利用者増加や施設の更新時期等を踏まえた長期構想策定や駐車場確保対策を実施



## あらゆる交通モードを総動員した交通ネットワークの再構築

### 1 広域公共交通機能の確保 【1億800万円】

次期地域公共交通計画策定に向けた地域公共交通のあり方検討

[広域路線バス] 最適な移動手段の検討

[弘南鉄道弘南線] 鉄道施設維持管理への支援

広域公共交通機能の維持方策の調査・検討

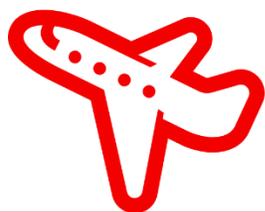
[弘南鉄道大鰐線] 代替交通モード・ルート等の検討支援

[津軽鉄道] 広域公共交通機能の維持方策の調査・検討



### 2 アオモリモビリティシェア・MaaSの実証 【3,500万円】

- ・交通空白地域における移動手段確保の実証
- ・MaaSの実装に向けた取組支援



# 交流

69事業 96.3億円

## (主な事業)

- ・ 青森港新中央埠頭東側用地の分譲開発に向けた企画検討や立地ニーズ調査 3,200万円
- ・ 青森空港長期構想の策定と駐車場確保対策 1億3,600万円
- ・ 海外市場（台湾、香港、東アジア、北米等）に挑戦する県内企業と海外バイヤーとの商談機会の創出・支援 9,000万円
- ・ 青森りんごや陸奥湾ホタテガイなどの県産品輸出拡大プロモーション 3,800万円
- ・ 青森操車場跡地への新駅設置可能性調査 1,000万円
- ・ 国内線の需要拡大や国際線の運航維持・拡大に向けた支援 2億6,400万円
- ・ みちのく有料道路における大型車通行料金割引社会実験 5,000万円



**地域社会**

**挑戦6**

**文化とスポーツの力による  
地域づくり**



## 地域社会

93事業 282.7億円

(目玉となる取組)

■文化芸術やスポーツによる

(文化芸術) 1億9,500万円

ウェルビーイング向上

(スポーツ) 4億2,400万円

## 文化芸術イベントの体験機会の創出 地域への誇りや愛着の醸成

### 1 文化芸術・スポーツに触れる機会の創出 【4,400万円】

文化芸術イベント・スポーツ観戦の青森県版サブスクの構築

### 2 誰もが楽しめる青森県立美術館 【5,700万円】

青森県美開館20周年記念イベントの開催

青森県美スマートミュージアム化

【館内DX】 ロボット・アバターによる館内案内等の実証

【利用環境】 キッズコーナー新設

### 3 北海道・北東北の縄文遺跡群世界遺産登録5周年

三内丸山遺跡センターの縄文体験イベント創出 【9,400万円】

「青森の縄文遺跡群」の国外プロモーションの強化



## 県民とプロスポーツとの触れ合い機会の創出 身近にスポーツに親しむ環境の充実

### 1 Jリーグクラブキャンプ誘致 【5,600万円】

新青森県総合運動公園の受入体制構築  
F C町田ゼルビア  
R B大宮アルディージャ

### 2 プロスポーツと触れあう機会の創出 【1,000万円】

県内のプロスポーツ応援「こども無料DAY」の実施



### 3 県内各地域においてスポーツに親しむ環境の整備 【3億5,800万円】

公共スポーツ施設の機能の回復・向上に向けた整備への補助  
ボールパーク整備基本計画に基づく官民連携事業の調査・検討



# 地域社会 93事業 282.7億円

## (主な事業)

- ・ 県民が民俗芸能に幅広く触れるための大会の開催 4,800万円
- ・ 公共施設オンライン予約システムの構築 1,300万円
- ・ 青の煌めきあおもり国スポを見据えた競技力の向上、行幸啓対応 9億6,800万円
- ・ 県庁DXによる業務効率化や県庁スマートワークの推進 22億5,900万円
- ・ 県・市町村のデータ連携基盤と除排雪サービス機能の構築 8億円
- ・ 特殊詐欺被害対策広報の強化 1,200万円



**社会資本**

**挑戦7**

**社会基盤の強化と  
災害対応力の向上**



# 社会資本

76事業 789.3億円

(目玉となる取組)

■社会基盤の整備

639億5,000万円

■防災意識の向上と防災体制の強化

17億2,700万円

## 頻発化・激甚化・広域化している自然災害への対策 物流と経済を支えるインフラ機能の強化

### 1 安全・安心な県土の整備 【477億6,800万円】

- ・ 半島循環道路の強靱化の推進（今別蟹田線小国峠等）
- ・ 河川整備等の流域治水対策の推進  
（中村川河川激甚災害対策等）

### 2 産業・交流を支えるネットワーク等の整備

- ・ 主要幹線道路等の整備 【115億9,100万円】  
（下北半島縦貫道路、津軽自動車道、青樺山バイパス、白銀市川環状線等）
- ・ 基地港湾等の整備推進（青森港基地港湾、津軽港O & M港）
- ・ 県・市町村のデータ連携基盤の構築  
（除排雪分野の機能構築（情報公開マップ等） 防災分野・インフラ保全分野の機能検討）



### 3 青森県東方沖地震により被災した八戸港の復旧 【45億9,100万円】

## 能動的に防災に関する行動を行う意識の醸成 県・市町村の災害対応力の強化

### 1 防災条例制定を契機とした自助・共助の推進

- ・ デジタル版の防災ハンドブックの作成・配布等 【6,600万円】
- ・ 防災ウィークにおけるメディアミックスによる広報
- ・ 防災教育センターのリニューアルオープン



### 2 県・市町村の防災体制等の連携 【16億6,100万円】

- [市町村] 市町村の災害対応力・地域防災力の強化への補助の拡充
- [避難所] 避難所指定の県立学校体育館への空調設備整備等
- [備蓄] 市町村との共同購入品目の拡大
- [消防] 消防指令センター全県1局化に向けた調査・シミュレーション
- [廃棄物] 県災害廃棄物処理計画の改訂



# 社会資本

76事業 789.3億円

## (社会資本の主な事業)

- |                                  |            |
|----------------------------------|------------|
| ・ 八戸合同庁舎の整備                      | 52億6,000万円 |
| ・ 県本庁舎津波浸水対策                     | 11億 600万円  |
| ・ 消防学校施設の改築                      | 1億円        |
| ・ 盛土規制法への対応                      | 2,800万円    |
| ・ 八戸港におけるコンテナ物流機能強化への支援          | 1,700万円    |
| ・ リサイクル燃料備蓄センターに係るむつオフサイトセンターの整備 | 9,900万円    |

## 1 国スポ本大会の開催

(会期前) 9月3日～10月9日  
(19日間)

(本会期) 10月10日～10月20日  
(11日間)



## 2 大会開催を県民のレガシーとする取組

- ・ 児童・生徒の競技観戦の支援
- ・ 公共スポーツ施設の機能の回復・向上に向けた整備への補助（再掲）

# 7 令和7年度2月補正予算の概要

## 1 一般会計補正予算

**391**億**7,244**万**9**千円 → 2月補正後予算額 7,937億364万1千円

## 2 歳出予算の主なもの

### (1) 「『強い経済』を実現する総合経済対策」に係る国補正予算関連経費

■ 国からの割当見込額に基づく**公共事業関係費**の増額 55億4,400万円  
(ほかに債務負担行為設定額 2億1,000万円)

■ **国庫補助事業** 177億5,300万円  
(うち物価高への対応 42億6,500万円)

( 医療・介護・福祉事業所の賃上げや職場環境改善支援、県立学校施設の老朽化対策や空調設備整備、農業及び林業における施設整備・機械導入支援、地域未来交付金活用事業 )

■ **県単独事業** (重点支援地方交付金等を活用した物価高への対応) 137億1,900万円  
(ほかに令和8年度当初予算計上額 6億400万円)

(2) **除排雪**関連経費 (県分+市町村への支援分) 21億5,700万円



# 物価高への対応

20事業

185.9億円

## ■暮らしの支援（主な事業）

- ・ 商工会等と連携したプレミアム商品券の発行 46億3,800万円
- ・ LPガス料金上昇に対する一般家庭向け支援 8億6,000万円
- ・ 給食費無償化に係る食材費高騰に対する支援 5億8,900万円
- ・ 低所得のひとり親世帯への給付金 3億5,100万円

## ■事業活動への支援（主な事業）

- ・ 料金への転嫁が困難な医療・福祉施設、保育施設、一般公衆浴場等の人件費、光熱水費、食料費等に対する支援 56億4,600万円
- ・ 経営の継続に取り組む農業者のスマート農業機械の導入に対する支援 20億 200万円
- ・ 配合飼料価格や子牛価格の上昇の影響を受ける畜産経営体への支援 6億5,900万円
- ・ 物価高騰の影響を受ける漁業者の生産性向上に向けた施設設備整備に対する支援 7,800万円
- ・ 持続的な賃上げに向けた生産性向上のための設備投資に対する支援 14億1,000万円
- ・ 中小企業者等のLPガス・特別高圧電気価格高騰に対する支援 9,800万円
- ・ 地域公共交通や安定的な物流の確保等に向けた広域バス・トラック・タクシーの燃料価格高騰等に対する支援 6億2,900万円



# 今冬の豪雪への対応

3事業 21.6億円

## ■道路除排雪費

9億7,300万円

- ・ 県管理道路の除排雪経費の増額

## ■除排雪市町村マッチング支援事業

1億5,800万円

- ・ 圏域を超えた除排雪資機材等のマッチング支援

## ■令和7年度豪雪災害緊急除排雪市町村支援事業

2,600万円

- ・ 市町村の要請に応じた代行除排雪の実施

- ・ 今冬の豪雪により生活道路の除排雪作業の遅れが長期化している青森市に対する、遅れている生活道路工区の除排雪を早急に完了させる取組の支援

10億円